



進路だより No.15

2026年7月9日発行
手稲西中学校 進路係

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1回 進路調査	修学旅行 第2回 進路調査	三者懇談		学テA 第3回 進路調査	学テB 第4回 進路調査	学テC 第5回 進路調査	三者懇談	私立 推単入試	私立入試	公立入試 卒業式

令和9年度（2027年度）公立高等学校入学者選抜における 学校裁量についての実施予定一覧表

学区	学校名	学科名	入学枠 (%程度)	推薦入学者選抜													一般入学者選抜												
				面接		面接以外に実施する項目		個人調査書								学力検査等の実施				複数尺度による選抜で重視する項目									
				個人	集団	英語の聞き取り テスト	英語による問答	実技	作文	学習の記録	学習の時間	総合的な 学習の活動	特別活動	総合所見等				学力検査の 傾斜配点 教科(倍率)	実技	面接			学力検査の 成績を重視 学力:評定	個人調査書を重視					
														奉仕活動	文化活動	スポーツ活動、 試験等	資格・検定 その他			全員	通年度率	個人		集団	個人	評定: 学力	個人調査書		実技等
																											特別活動の記録	総合所見等	
札幌	札幌東	普通	—																				8:2	6:4					
	札幌西	普通	—																				10:0	6:4					
	札幌南	普通	—																				10:0	6:4	○	○			
	札幌北	普通	—														数・英(2.0)				○	9:1	6:4						
	札幌月寒	普通	—																				9:1	6:4	○	○			
	札幌啓成	普通	10	○			○			○	○	○	○	○	○								10:0	6:4	○	○			
	札幌啓成	理数	30	○			○			○	○	○	○	○	○		数・理・英(1.5)						10:0	6:4	○	○			
	札幌北陵	普通	30	○						○	○	○	○	○	○						○	8:2	6:4						
	札幌手稲	普通	20	○						○	○	○	○	○	○						○	8:2	6:4	○	○				
	札幌丘珠	普通	30	○						○	○	○	○	○	○						○	8:2	8:2	○	○	面接			
	札幌西陵	普通	10	○						○	○	○	○	○	○						○	8:2	6:4	○	○				
	札幌白石	普通	20	○						○	○	○	○	○	○							9:1	6:4	○	○	○			
	札幌東陵	普通	10	○						○	○	○	○	○	○						○	9:1	6:4	○	○				
	札幌南陵	普通	—																	○		6:4	6:4	○	○	面接			
	札幌東豊	普通	—																	○		6:4	9:1	○	○	面接			
	札幌真栄	普通	20	○						○	○		○	○	○						○	9:1	6:4	○	○	面接			
	札幌あすかぜ	普通	—																		○	6:4	9:1	○	○	面接			
	札幌稲雲	普通	—																		○	9:1	6:4	○	○				
	札幌英藍	普通	20	○						○	○	○	○	○	○						○	8:2	6:4	○	○				

「公立高等学校入学者選抜における学校裁量」とは、主に北海道の公立高校受検において、各高校が独自に決める「選抜方法」や「可否の評価基準」を一覧にまとめた公式資料です。受検生にとって非常に重要な以下の情報が、学校・学科ごとに1つの表にまとめられています。進路資料室にも掲示しますが、「北海道教育委員会 高等学校入学者選抜情報 令和9年度学校裁量」でも検索してみてください。

<一覧表でわかる4つの重要データ>

①「内申点（調査書）」と「当日点（学力検査）」の比率がわかる！

入試では、入試当日の学力点(当日点)と内申点を含めた個人調査書の両方を総合的に判断して可否が決定されます。その際の評価の仕方は次の通りです。

- (1)定員の70%…「学力点」と「内申点を含めた個人調査書」を同等に評価
- (2)定員の15%…「学力点」をより重視
- (3)定員の15%…「内申点を含めた個人調査書」をより重視

一般入試の可否判定で、学校の成績(内申)と当日のテストの点(学力点)の配分比率がわかります。

例) 稲雲高校: 定員の70%は学力1:評定1の割合で可否判定する。学力点を重視する場合…(2) 定員の15%は学力9:評定1の割合で可否判定する。内申点を重視する場合…(3) 定員の15%は評定6:学力4の割合で可否判定する。

②推薦入試の募集枠と試験内容がわかる！

各学校が定員の何%を推薦入試で募集するか、また面接が「個人」か「集団」か、作文や英語の問答といった追加の独自試験があるかどうかが記載されています。

③傾斜配点の有無がわかる！

特定の教科(例:英語や数学など)の満点を1.5倍~2倍にするなど、配点を高くする「傾斜配点」を導入しているかがわかります。

④学校独自の追加試験(学校裁量)がわかる！

英語の聞き取りテスト(リスニング)や実技試験、作文など、一般入試でその学校が独自に課す検査の有無が確認できます。